

---

# 美術館での出来事

ごはんライス

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

美術館での出来事

### 【Nコード】

N3654Y

### 【作者名】

ごはんライス

### 【あらすじ】

ライスの、ようわからん話。ようわからんです。

**（前書き）**

前書き書いたくらいで怒んなよな！。

私が美術館に行ったとき、ピカソの絵の前で、松本人志が真剣な表情で腕を組みながら見入ってる、という夢を見ました。

松ちゃんはピカソがそんなに好きなんか、と夢の中で私は思います。すると、松ちゃんはポケットからフリスクを出し、食べ始めました。すると、係りの人が大声で怒鳴りました。松ちゃんはぺこぺこと頭を下げ謝っていましたが、係りの人はキレて、松ちゃんの顔を殴りました。すると松ちゃんはぶっ飛び、ピカソの絵に激突しました。ピカソの絵の人物部分が松ちゃんの服の背中部分に、きれいにトレースしてしまいました。額縁の方には人物の絵の部分がなくなって真っ白になって背景だけになっていました。

係りの人は怒って、松本お前は背中を向けてずっとそこに立っておれと怒鳴りました。松ちゃんは仕方なく、しくしく泣きながら、ずっとそこに立っていました。他の客がくすくす笑っていました。そういう夢を昨日見ました。

（後書き）

後書き書いてたら、腕つったー！

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3654y/>

---

美術館での出来事

2011年11月9日03時11分発行